

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和7年2月5日(2025.2.5)

【公開番号】特開2025-8439(P2025-8439A)
 【公開日】令和7年1月20日(2025.1.20)
 【年通号数】公開公報(特許)2025-010
 【出願番号】特願2023-110613(P2023-110613)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 5/04(2006.01)
 【FI】
 A 6 3 F 5/04 5 1 1 A

10

【手続補正書】
 【提出日】令和7年1月28日(2025.1.28)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
 【請求項1】

リールテープを有し、
前記リールテープが固定されるリールフレームを有し、
リールモータを有し、
前扉が閉鎖されている状況であって、前記リールテープの内側の下部にリールビスが載置されている状況にて、前記リールモータが駆動して前記リールフレームが回転しているときの当該リールビスと前記リールテープの裏面との接触によって生じる音の音量は、前記リールモータの駆動音よりも小さい
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0005
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0005】

本態様に係る遊技機は、
リールテープ(リールテープLG30など)を有し、
前記リールテープが固定されるリールフレーム(リング部LG10やリブLG20で繋ぎ合わせた骨組みなど)を有し、
リールモータ(ステッピングモータなど)を有し、
前扉(前扉DUなど)が閉鎖されている状況であって、前記リールテープの内側の下部にリールビス(ネジSCなど)が載置されている状況にて、前記リールモータが駆動して前記リールフレームが回転しているときの当該リールビスと前記リールテープの裏面との接触によって生じる音の音量は、前記リールモータの駆動音よりも小さい
ことを特徴とする遊技機である。

40

50